

自衛隊福岡病院仕様書			
物品番号		仕様書番号	
X線テレビ装置，多用途型，2型撤去		福病C-衛-T-59	
		作成	7. 9. 9
		変更	
		作成部課等名	福病衛材

1 総則

この仕様書は、自衛隊福岡病院において使用する下記の器材の撤去役務に適用する。

2 撤去に関する要求

2.1 対象器材

品名・規格	単位	数量	備考
X線テレビ装置，多用途型，2型 SONIALVISION Safire17	式	1	撤去

2.2 撤去内容

- (1) 解体・撤去作業（別紙第1に示すとおり）。 1式
- (2) 搬出作業（X線テレビ装置関連器材全て含む）。 1式

2.3 場所

自衛隊福岡病院 本館2階 放射線技術課（透視室）

3 一般事項

- (1) 撤去作業日時は、令和8年1月4日（日）0900～1700とする。
- (2) 撤去後の補修は、令和8年1月5日（月）～令和8年1月9日（金）の間とする。
- (3) 撤去に伴い、他の施設、物品等に汚染又は損傷を与えた場合は、係官に報告し指示に従い速やかに現状に復旧すること。
- (4) 搬出経路は、係官の指示による。
- (5) 撤去後の器材は、係官の指示する場所（病院敷地内）に種別ごと整理し引渡する。

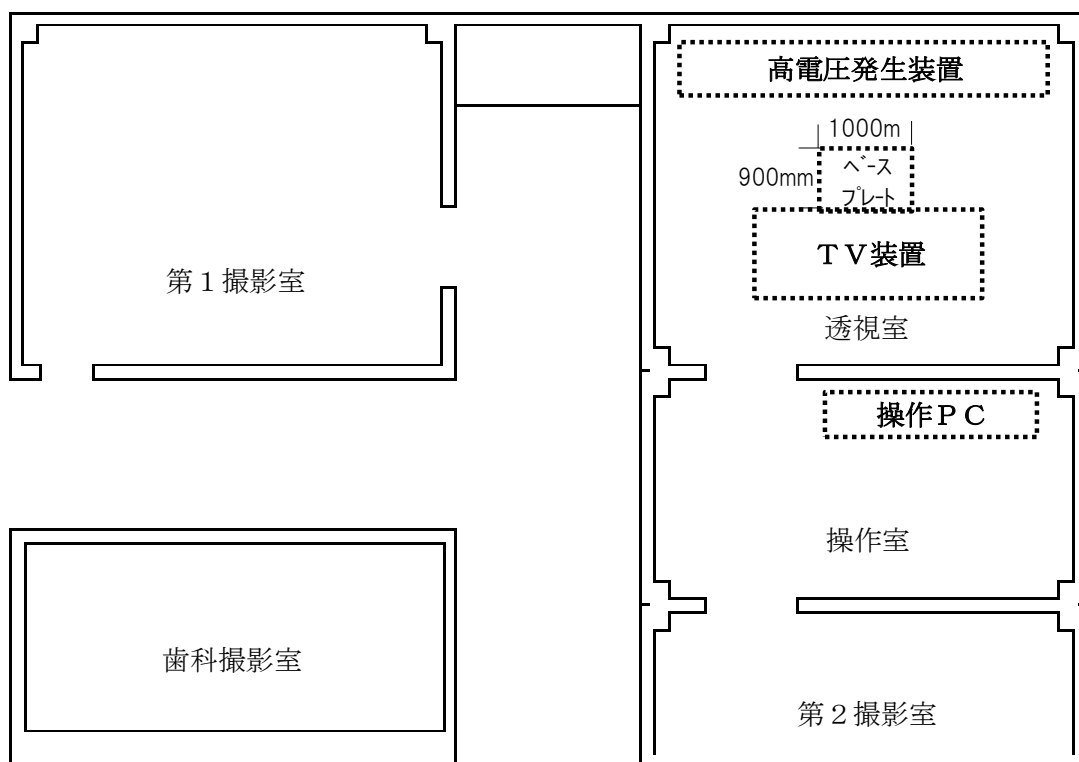
4 監督・検査

撤去及び補修完了後、係官立会の上完成検査を実施する。

5 その他

細部について、不明な事項は係官と調整する。

病院本館 2 階
(放射線技術課、透視室)



1 解体・撤去作業内容

- 1.1 X線テレビ装置解体撤去作業（付属の高電圧発生装置、操作PC含む）。
- 1.2 タカネ式注腸装置、高電圧発生装置から電源部取り外し。
- 1.3 テレビ装置本体のベースプレート撤去後の床補修。
 - (1) 床の補修範囲は、900mm×1000mm。
 - (2) 床材はビニル床シート（耐動荷重性厚2.0mm）とする。
- 1.4 高電圧発生装置撤去後の壁補修。
 - (1) 壁の補修範囲は、W4020mm×H2700mm。
 - (2) 壁塗装は、合成樹脂エマルジョンペイントとする。
- 1.5 撤去の際は、各出入口、廊下、エレベータ内の養生を行うこと。